

報道機関 各位

熊本大学

**熊本大学ましきラボが第10回自治体学会賞
「田村明まちづくり賞」を受賞**

(ポイント)

- 熊本大学ましきラボが、日本における自治体の発展と地方自治に対する顕著な貢献をなしたと認められる研究及び業績に対して授与される賞である「田村明まちづくり賞」（年間2件）を受賞した。
- 熊本地震の被災を契機とした創発的かつ継続的なまちづくり活動の展開が評価された。

(概要説明)

「ましきラボ」は、平成28年熊本地震により甚大な被害を受けた益城町における復興まちづくりの地域拠点である。復興という長い時間の中で、持続可能なコミュニティを創出・支援する場の構築を目的として「住民の意見を聞きながら早く復興を実現したい」行政と、「想いや希望を伝えたい」住民の橋渡しをする役割を担い、熊本大学のサテライトラボというかたちで集いの場の創出、復興計画の立案・実施、そして広く情報発信を行うことを主な目的としている。

2016年10月の開所以降、毎週末に教員と学生が常駐しオープンラボを開催。最近では復興のフェーズが具体的なまちづくりに移行しつつあり、区画整理や県道拡幅などの大規模事業に関する提言・提案から計画の監修へと至るハード面に関する支援や、実大模型を用いたワークショップ開催を通じた住民の意見聴取、まちづくり協議会のサポートなどソフト面の支援も併せて行うなど、活動は年々多様化している。

(<https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/mashikilab/>)

(表彰式)

日時：2020年10月17日（土）16時30分～17時15分

場所：ミナテラス（益城町交流情報センター）

熊本県上益城郡益城町木山236 電話：096-287-8411

出席者：受賞者、来賓（益城町長、副町長他）、自治体学会

【お問い合わせ先】

熊本大学大学院先端科学研究部教授

田中智之

電話：096-342-3589

e-mail：tanaka@arch.kumamoto-u.ac.jp